

## 主要諸元

型式名	VESTRUM110	VESTRUM130
区分	GARU	
駆動方式	4輪駆動	
機体寸法	全長 (mm) 全幅 (mm) 全高 (mm) 最低地上高 (mm) 機体質量(重量)(kg)	4,397 2,288 2,925 380 5,500
エンジン	種類 総排気量 (ℓ) 定格出力/回転数 (kW[PS]/rpm) (ISO TR14396) 最高出力/回転数 (kW[PS]/rpm) (ISO TR14396)	水冷4サイクル4気筒ディーゼル 4.5 81[110]/2,200 96[130]/2,200 88[120]/1,800 103[140]/1,800
インジン	使用燃料 燃料タンク容量 (ℓ) AdBlue®タンク容量 (ℓ)	ディーゼル軽油 180 19
走行部	タイヤ(標準) 軸距 (mm) クラッチ形式 ブレーキ形式 かじ取り方式 変速方式 変速段数(段) 走行速度(km/h)	前輪 13.6R28 後輪 16.9R38 2,490 湿式多板 油圧式湿式ディスク 全油圧式パワーステアリング パワーシャトル/無段変速 パワーシャトル/アクティブドライブ8 前進無段/後進無段 前進24/後進24(クリープ:オプション) 前進 ActiveDrive8:2.6~34 CVX:0~34 後進 ActiveDrive8:2.6~34 CVX:0~19 クラッチ形式 回転速度(rpm) 制御方式 装着方式
PTO	油圧揚力 (kN[kgf]) 外部油圧取出(連) 安全鑑定番号	54.9[5,600] ActiveDrive8:3 CVX:4

!  
安全第一を願う三菱マヒンドラ農機です。CASEIトラクタは保証書付です。  
本製品ご使用前に必ず取扱説明書をお読みのうえ正しくお使いください。  
作業時は正しい服装で安全確保を心がけましょう。

農機のお求め・ご相談は



www.mam.co.jp/

三菱マヒンドラ農機

本社／島根県松江市東出雲町掛屋667-1

●仕様は予告なく変更することがあります。●アタッチメント及びインプレメントは別売りです。●多彩なオプションを準備しています。  
●カタログに掲載されている写真は、海外仕様のため一部日本仕様と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

## ベストラムシリーズ

	定格出力	最高出力
VESTRUM 110 CVX	110HP	120HP
VESTRUM 130 CVX	130HP	140HP
VESTRUM 110 ActiveDrive8	110HP	120HP
VESTRUM 130 ActiveDrive8	130HP	140HP



# VESTRUM





## ■コンパクトなプレミアムマシン

VESTRUMシリーズは、コンパクトで操作性の高い4気筒トラクターでありながら、プレミアムなキャブコンフォートと、他のモデルとの外装デザインの一貫性によって、他のトラクタと、一線を画しています。

また、フランスで開催されたSIMA2019のにて、新型モデル「VESTRUM(ベストラム)」が発表され、同展示会において「MACHINE OF THE YEAR 2019」を受賞致しました。

- エンジン  
インターチューラー付き4気筒コモンレルエンジン  
ウエストゲートターボチャージャー  
16バルブ  
ブーストなしで10HPの追加パワー  
110-130 HPの定格出力

- EU排出ガス規制ステージをクリア  
EU排出ガスレベルステージV基準を満たしています。

- ディーゼル酸化触媒(DOC)とSCR触媒を搭載したHi-eSCR2システム  
コンパクトにまとめられボンネット内に格納され、視認性向上

- 排気ガス再循環システム(EGR)未搭載  
搭載せず、排出ガス規制をクリア

- メンテナンスフリー  
複数の特許を取得したメンテナンスフリーな排出ガス処理システム

- トランスミッション  
ActiveDrive 8 デュアルクラッチトランスミッション  
CVXDrive™ 無段変速トランスミッション  
上記2タイプのミッションより選択可能

- キャビン  
マルチコントローラーアームレストを標準装備  
ゆとりあるプレミアムキャブの快適性



## ■高負荷の作業に挑戦する強力な4気筒エンジン

ベストラムシリーズのトラクターのエンジンとトランスミッションは、効率、燃費、環境適合性において新しい基準を打ち立てました。

## ■効率的で低燃費エンジン

パワフルなエンジンは、革新的なCVXDrive無段変速トランスミッションまたは、ActiveDrive8デュアルクラッチトランスミッションと組み合わせることで、比類ないパワーと優れた乗り心地を約束します。

オートマチックプロダクティビティマネージメント(APM)により、オペレーターが希望する作業速度を選択すると、トラクターが自動的に変速し、エンジン回転数を調整することで、最高の効率を達成します。

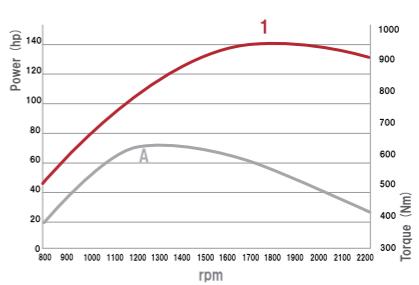
また、オペレーターは最低エンジン回転数を設定し、シフトポイントを調整することができます。

電子制御されたVisctronic®ファンは、エンジン回転数とは無関係に速度を変化させることができます。

エンジン回転数とは無関係に冷却の必要性に応じてファンの回転数を変化させることにより、燃費を向上させます。



CASE IH VESTRUM 130 CVXDrive



Curve 1: Maximum output of 140hp at 1,800rpm

Curve A: Maximum torque of 630Nm at 1,300rpm

- 100~130馬力のFPTエンジン、全ラインナップに搭載
- EUステージV排出ガス基準に適合
- 特許取得済みのHi-eSCR2排気ガス処理システム
- 全モデルで最大10hpのパワーアップを実現
- 2段階のエンジン回転数設定
- 180リットルのディーゼル燃料と19リットルのAdBlueを搭載可能なタンク
- 業界最高水準の600時間サービスインターバル(当社指定オイル使用時)

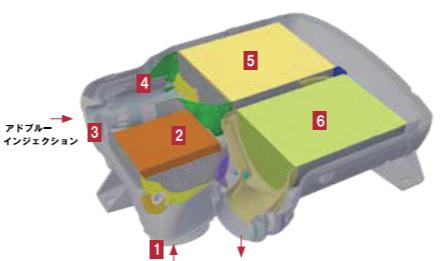
## ■特許取得のHi-eSCR2排気後処理システム

新システムの中核をなすのは、FPTが特許を複数持つHi-eSCR2テクノロジーです。

特に効果、信頼性、操作の安全性に重点を置いています。

この革新的なソリューションは、排気ガス再循環を必要とせず、完全にメンテナンスフリーです。

すべての部品は、ボンネットの下にコンパクトに配置され、フロントヒッチや車軸の間が見やすくなっています。



- 1 排気フラップ: 排気ガスの温度を自動制御 SCR触媒の効率を向上
- 2 ディーゼル酸化触媒(DOC): DOCは、SCR触媒を運転温度まで急速に加熱することによって NOxを効率よく確実に除去
- 3 インジェクション: AdBlue噴射システム
- 4 Mixer: 窒素酸化物ミキサー
- 5 SCROF: 選択式触媒還元
- 6 SCR/CUC: 燃料加工触媒



業界トップクラスの排気ガス後処理システム。冷却された排気ガス再循環(EGR)を必要としない業界最先端の排気後処理システムです。

## ■高効率トランスミッション

### —CVX Drive 無段変速トランスミッション—

CASE IHは、インテリジェントなエンジン・トランスミッション・マネジメント(APM)システムによって制御される連続可変ドライブ・コンセプトのパイオニアである。

APM(エンジントランスミッションマネジメント)システムによって制御されます。  
約20年にわたり、このコンセプトの継続的な改良に取り組んできました。

このコンセプトは、当社のダブルクラッチ技術にて、より効率的になりました。

## ■操作性の向上

シャトルレバーで方向を指定し、スロットルまたはマルチコントローラーを操作すると、すぐにトランスミッションは0~34km/hまで連続的に加速します。

ここで重要なのは、マルチコントローラーとスロットルを切り替える際に、複雑な事前選択が必要ないことが大きな特徴です。

## ■燃費とパワーの両立

2000年初頭、CASE IHは、革新的なマネジメントシステム(APM)で大成功を収めました。

エンジン回転数とCVXDriveの変速比を常に一致させることで、大幅な生産性向上と燃料消費量を大幅に削減することができました。今日も、その恩恵は続いている

## ■よりクリーンにパワーを

コモンレール式インジェクションシステムを搭載した4.5Lエンジン。

定格出力100~130hpの性能を実現するために、1気筒あたり4つのバルブを備え排気効率を最適化します。

最新のウェストゲート式ターボチャージャーとインタークーラーが、「マキシダイン」特有のピクトルクを発生させます。

多くの特許を取得しているメンテナンスフリーのHi-eSCR2排気後処理システムにより、厳しい環境基準 EUステージVの厳しい排出ガス規制をクリアしています。

## ■トルクアップを実現

最大48%のトルクアップを実現し、エンジン回転数の低下を最小限に抑えることにより、高負荷な作業やPTO作業にも最適です。

最大性能は1,900rpmで発揮する一方、最大トルクは、1,300rpmという低燃費で最大トルクを発揮します。

そのため振動が少なく、室内の騒音も少なく、快適な作業が可能です。



CVX Drive 無段変速トランスミッション

## ■新たな可能性を生み出すイノベーション

### —ActiveDrive8 トランスミッション—

デュアルクラッチトランスミッション「ActiveDrive 8」は、トルクが途切れることなく、より幅広い作業速度を提供します。

このトランスミッションは、新しい変速機能を導入することで速度選択を簡素化し、オペレーターの疲労を軽減します。

- CVXDrive無段変速機と0~34km/hのECO性能とフルオートレンジを備えた無段変速機

- フルドラフト負荷時のレンジ変更  
オートマチックプロダクティビティマネージメント(APM)により最適な効率を実現
- オートマチックパーキングブレーキ
- アクティブホールド
- 負荷の有無にかかわらず、ブレーキをかけずにトラクターを静止させることができます



※仕様は、予告なく変更されることがあります。

## ■快適な作業空間

新しいVESTRUMは、外装も内装も優れている為、その第一印象が素晴らしい、キャブに座るとさらにその印象が良くなります。

CASE IHは、大型モデルのトラクターからコンパクトなモデルまで操作方法の基本に一貫性を持たせている為、VESTRUMでも、お客様が慣れ親しんできたプレミアムな快適性をお届けします。

## ■効率的な運用

CASE IHのオペレーターがトラクターの操作に慣れるように、「VESTRUM」シリーズのトラクターを効率的に操作できるようにしました。

VESTRUMシリーズのトラクターは、可能な限り効率的に操作できるように、大型トラクターの革新的なコントロールユニットをそのまま搭載しています。

最も重要なボタンやスイッチ類はすべて、マルチコントローラーアームレストにまとめられています、とても快適で直感的な操作が可能です。

オペレーターの日常業務が格段に楽になり、操作ミスも防げます。



## ■スマートレンジシフト

スマートレンジシフトは、どのギアポジションからでも、マルチファンクションハンドルにある2つのボタンを押すだけで、いつでもレンジを変えることができます。

各ギアをシフトしたり、クラッチペダルを使用する必要はありません。  
トラクターは、次のレンジの適切なギアを選択します。

## ■スプリットスロットル

VESTRUM CVXDriveトラクターは、スプリットスロットル制御を採用し、効率を最大限に高めています。オペレータは、スプリットスロットルを適切な最低回転数と最高回転数に設定するだけで、トランスミッションが自動的に調整され、エンジン負荷が変化しても走行速度を維持することができます。エンジンの負荷が変化しても、トランスミッションが自動的に調整し、理想的な走行速度を実現します。

## ■スムースシフト(オプション)

スムースシフトは、シフトチェンジの際にエンジンの回転数を自動的に調整する機能です。

負荷に応じてエンジン回転数を自動的に調整することで、駆動系のショックを軽減しオペレーターシートへ伝わる衝撃を軽減することで、快適な運転を実現します。

## ■メモリーシャトル(オプション)

メモリーシャトルは、最後にシフトアップしたギアを記憶しそのギアに自動的に戻る機能です。

方向転換を何度も繰り返すような作業に最適です。

## ■アクティブクラッチ II(オプション)

ActiveClutch II™(アクティブクラッチ II)により、オペレーターはクラッチを使わずにトラクターを減速または停止させることができます。

ブレーキペダルを踏むだけで、トラクターのスピードが下がり停止することができます。

これは、ローダー作業、ロールベラーなど頻繁に停止する必要がある作業などに最適な機能です。



## ■イージースタート&ストップ

アクティブホールド機能は、トラクターが完全に停止していても前後進の中立状態を保ち、トラクターが動かないようする機能です。

急な坂道で停止してもトラクターが動くことは、ありません。

また、この機能は頻繁に発進・停止を繰り返すような作業や、作業機を装着する際にも便利です。

## ■オートシフト

デュアルクラッチトランスミッション「ActiveDrive 8」の特徴は、自動変速が出来て、ロードモードとフィールドの2つのモードがあります。

これらのモードが有効な場合、トランスミッションは、マルチファンクションハンドルを動かすか、フットスロットルを踏み込むことで自動的に変速します。

ロードモードは、あらゆる道路走行に対応できるように設計されています、BレンジとCレンジの間で自動的にシフトアップします。

フィールドモードでは、オペレーターは次の中から選ぶことができます、AレンジまたはBレンジの最大8段のギアから選択できます。

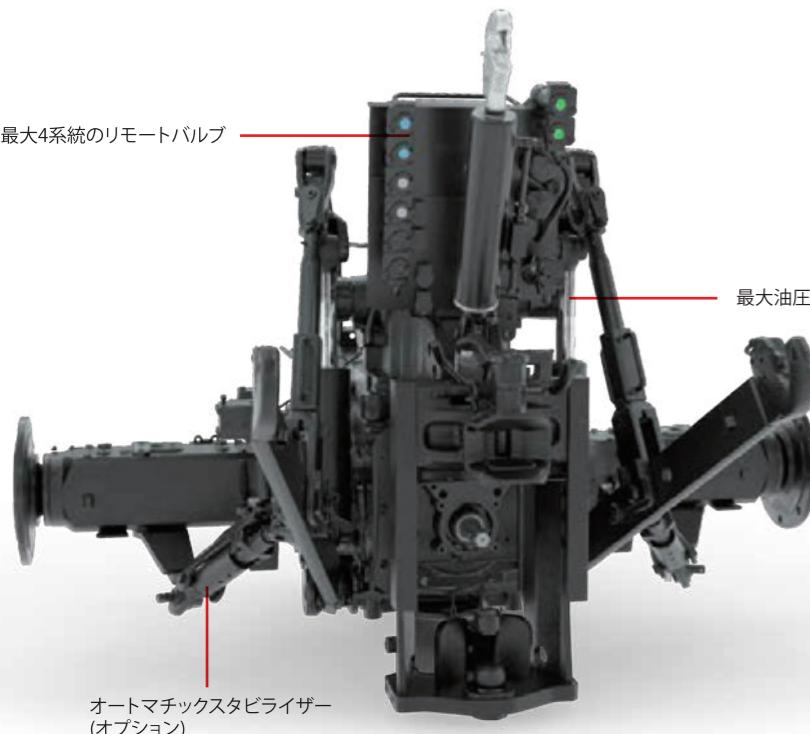


## ■ロアリングケージ

頑丈なロアリングケージは、最大5,600kgの持ち上げ揚力を発揮します。110l/minのPFCポンプとの組み合わせことで、高負荷な作業機も無理なく最小限のパワーで使用できます。電子制御式ポジション&トラクションコントロールを搭載したEHCは、アクティブライドコントロールと同様に標準装備されています。オプションのトラクションコントロールシステム(レーダー)を使用すると、トラクターはEHCを現在の走行状況に合わせて自動的に調整します。

## ■コントロールが簡単に

油圧の調整に使用するすべての機能は、コントロールアームレストに配置されています。マルチコントローラーのアップダウンボタンでリンクケージのリフトを簡単に操作することができます。



## ■フロントリンクケージ

オプションのフロントリンクケージは、フロントアクスルマウントにすっきりと組み込まれ、最大2,300kgまで持ち上げられます。

## ■卓越した効率

VESTRUMの全モデルに、圧力・流量可変の高出力アキシャルピストンポンプが搭載されています。

このシステムは、可変ポンプが常に必要な量のオイルを供給しています。油圧機器やリモートバルブに必要なオイルを常に適量供給することで、燃費の向上や内部の摩耗の低減を実現しています。

- 最大5,600kgのリフティングパワーを持つリヤリンクケージ
- フロントリンクケージは、2,300kgの油圧揚力(オプション)
- 最大110lのポンプ容量を持つ油圧ポンプ
- 最大4個のリモートバルブ
- リンケージおよびフロントPTOの外部制御(オプション)



すべての油圧操作は、手の届きやすいコントローラーから制御できます。

トラクターのフロントとリヤに、リンクケージ昇降、PTO、追加コントロールユニットの外部コントロールが用意されています。(フロントに付きますのは、リンクケージ及びPTO装着時のみ)

## ■リモートバルブ

基本設計として、必ず2つの機械式リヤリモートバルブで搭載されています。これに、最大で2つの機械式または電気式リモートバルブを取付することができます。さらに、最大3つの電気油圧式ミッドマウントリモートバルブを取り付けることができます。

必要に応じて、パワービヨンドもオプションにて用意しています。



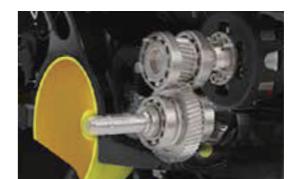
## ■リヤPTO

VESTRUMは、農作業での主な作業を念頭に置いて設計されており、利用可能なPTO構成は、様々な作業での必要性を柔軟に反映しています。リヤPTOの速度は、540/540E/1,000で設定しています。標準的なエンジン回転数は、1,900rpmで到達し、VESTRUMが最も力を発揮する回転数です。もし、高トルクが必要な場合は、燃費の良いエコノミーPTO回転数に切り替えて使用することができます。



## ■生産性向上

生産性と汎用性をさらに向上させるために、特殊な用途に対応したグランドスピードPTOをオプションで用意しています。オプションで1,000rpmのフロントPTOが装着することが出来、特殊な用途に対応致します。



## ■旋回性向上

フロントフレームとアクスルの設計・開発により、小回りが利き、圃場での旋回や建物の中での操作がとても楽になります。ヘビーデューティーなパートと高い車軸荷重により、許容総重量は8,800kgを実現し、耕作地での作業に最適なトラクターです。

- 回転半径をより小さく
- パワーウェイトレシオの最適化と高いペイロード
- 4WD、ディファレンシャルロックとトラクションマネジメント
- コンパクトながらエンジンルームへのアクセスが容易なデザイン
- フロントサスペンション(オプション)